

kabuステーション™ ～kabuマシン™との主な違い等～

2010/12

1. kabuステーション™誕生の理由

2010年1月の東証アローヘッド稼働および2011年2月に予定している大証次期デリバティブ売買システム（J-GATE）稼働等で従来にもまして「高速化」が注目されています。カブドットコム証券では東証アローヘッドへの完全対応、J-GATEに対応するべく先行してのシステム刷新、大証の提供するコロケーションサービスの採用、これらを裏付けるべく1秒保証（取次処理速度の品質保証）の実現等の対応を行って参りました。

さらに投資家のニーズである「発注力（高速化）」、「分析力（バックテスト）」、「プログラム発注」に応えることを目的として、新しいトレーディングツールが誕生します。その名も【kabuステーション™】。板乗り速度100ミリ秒を実現（予想値）（参考：kabuマシン™の板乗り速度およそ500ミリ秒）するリッチクライアントです。

当社ではトレーディングツールとして kabu マシン™を提供しておりますが、これからは kabu ステーション™を多くのお客さまにご利用いただきたいと考えています。そのため、ご利用料金をお安く設定し、無料でご利用いただける対象を大きく広げました。以下に kabu ステーション™を kabu マシン™との比較を中心にご紹介します。

	kabu マシン™	kabu ステーション™
開発元	株式会社 QUICK ・バージョンアップにも制限がありお客さまの要望反映が難しい場合あり ・引き下げが難しい	自社開発 ・バージョンアップの自由度が高く、お客さまの要望を反映しやすい ・安価で提供可能
情報ベンダー	株式会社 QUICK	<東証・名証・福証・札証> アローネット（東証相場報道システム）直結 <大証・JASDAQ> J-GATE（大証次期デリバティブ売買システム）直結 *2011年2月～ （株式および2011年2月 J-GATE 稼働前は株式会社 QUICK） ・情報ベンダーを経由しないため早い
起動方法	web ブラウザを利用 ・利用環境に制限が多い （*OSに加え web ブラウザも限定される）	インストール型 ・利用環境に制限が少ない （*対応 OS に制限あり）

2. kabuステーション™の機能紹介 ～kabuマシン™との比較

■詳細な比較は別紙参照

2.1. 基本機能

メニューバーからお取引や投資情報などのウィンドウを追加し、お好みで配置することでレイアウトをカスタマイズできる kabu マシン™の基本機能を踏襲しています。kabu ステーション™は kabu マシン™にあったウィンドウの外枠を無くし、よりマルチディスプレイで快適にご利用いただけるようにしました。

2.2. 情報系機能

2000 銘柄まで登録できる銘柄登録リストで時価情報を始めとする情報がリアルタイム自動更新でチェックできる点は基本的には kabu マシン™と同様です。kabu マシン™では別ウィンドウで表示していた銘柄情報を、kabu ステーション™では銘柄登録リストや発注ウィンドウ等に一体化しウィンドウを切り替える煩わしさを軽減しました。

		kabu マシーン™	kabu ステーション™
銘柄登録リスト	銘柄登録数	2000 (50 銘柄×40 シート)	2000 (50 銘柄×40 シート)
	表示形式	リスト、ボード1、ボード2	リスト、ボード小、ボード大(複合)、発注ボード
	ボード小 1画面での表示可能銘柄数	20	50
	ボード大(複合) 1画面での表示可能銘柄数	20	50
	発注ボード	×	○
銘柄情報	複数気配	○	○
	フル板	×	○※別契約/別料金
	Time&Salse	○	○
	Time&Salse 前営業日分	○	×
	ミニ日中足チャート	○	○
	個別ニュース	○	○
	銘柄個別基本情報	○	○
	銘柄個別指標	○	○
	銘柄個別業績	○	○
証金残・信用残	○	○	
オプションビュー		○	○
先物リスト		○	○
指標リスト		○	○
チャート	基本チャート	ローソク、ライン、一目均衡表、新値足	ローソク、ライン、一目均衡表、新値足、P&F
	足種別	15 種類	12 種類
	アドオンチャート	5 種類	8 種類
	サイドアップチャート	12 種類	19 種類
ニュース		ロイター、日経 QUICK ニュース、日本経済新聞社配信ニュース、企業発表ニュース、QUICK 配信ニュース、QUICK 配信デリバティブズコメント(別料金)、株式新聞ニュース、先物 OP ニュース、投資情報室、PTS 場況	ロイター、日経 QUICK ニュース、株式新聞ニュース、先物 OP ニュース、投資情報室、PTS 場況
マーケットビュー		○	○
ランキング		15 種類	15 種類
為替レート		16 通貨ペア	9 通貨ペア
事象リスト		○	○
ティッカー	ニュースティッカー	×	○
	マーケット情報	○	○
デリバティブパッケージ		○※別契約/別料金	×

※チャートの種類、ニュースの種類、為替レート表示の対象通貨等詳細は別紙参照

2.3. 通知系機能

リミットマインダーは kabu マシーン™の機能を踏襲しています。インフォメーションビューには、自動的に閉じる機能を追加しました。

		kabu マシーン™	kabu ステーション™
リミットマインダー	監視対象	13 種類	13 種類
	監視条件数	2	2
インフォメーションビュー		○	○

2.4. 発注系機能（お取引）

kabu ステーション™では5つの発注方法をご用意しています。設定により確認画面やパスワードの入力を省略することができます（バスケット発注は対象外）。

※各発注機能で選択できる執行条件等の詳細は別紙参照

<対象商品>

	kabu マシーン™	kabu ステーション™
現物株式	○	○
信用取引	○	○
先物取引	○	○
オプション取引	○	○
プチ株	○	×

単票注文 <フル板発注>

リアルタイムに更新する「板」に数量を入力して発注する方式です。フル板にも対応し、あらかじめ20種類の注文条件を登録でき、ワンクリックで登録した内容の切り替えが可能でスピーディーに発注が可能です。フル板発注画面内に自動更新の残高照会、注文約定照会や銘柄情報の表示があるので、このウィンドウ単体ですべてのオペレーションが完結します。

	kabu マシーン™	kabu ステーション™
登録銘柄数	10	20
フル板	×	○※別契約/別料金
銘柄情報	△	○
注文約定照会	○	○
残高照会	○	○
注文約定/残高照会の自動更新	×	○

単票注文 <注文ダイアログ>

kabu マシーン™の取引ウィンドウを踏襲していますが、板情報からダブルクリックで、ダブルクリックした値段が指値に入力された注文ダイアログが開くクイック注文や、豊富な銘柄情報が同ウィンドウに表示されるなど機能アップしています。

		kabu マシーン™	kabu ステーション™
銘柄情報		△	○
クイック注文 *ダブルクリックによる連携ウィンドウ（銘柄・売買・指値連動）	銘柄登録リスト （ボード小・ボード大・発注ボード）	×	○
クイック注文 *右クリックによる連動ウィンドウ（銘柄・指値連動）	銘柄登録リスト （リスト）	×	○
	チャート	×	○
	オプションビュー	×	○
	ランキング	×	○
クイック注文 *右クリックによる連携ウィンドウ（銘柄連動）	チャート	×	○
	ニュース	○	○
キーボード操作のみでの発注		×	○

単票注文 <プリセット注文>

銘柄登録リストを「発注ボード」形式で表示し、予め数量/売・買/新規・返済等をセットしておきます。発注のタイミングがきたら、発注したい指値の板をダブルクリックするだけ、というスピーディーに発注できる方法です。kabu マシン™には無く、kabu ステーション™で新たに加わった発注機能です。

複数注文 <リスト発注>

あらかじめ注文を登録しておき、発注のタイミングが来たら複数の注文をワンクリックで一気に発注することができます。登録しておいた注文をすべて選択して発注することも、リストから選択してまとめて発注することも可能です。kabu マシン™には無く、kabu ステーション™で新たに加わった発注機能です。

複数注文 <バスケット発注>

あらかじめバスケット（買い物かご）に注文を入れておき、発注のタイミングが来たらバスケットまるごと発注する方法です。現物、信用、先物、オプションのすべての商品をひとつのバスケットに入れることができます。kabu マシン™にもある発注機能ですが、kabu ステーション™では、バスケットウィンドウに直接注文内容を入力できるので格段に使いやすくなっています。

	kabu マシン™	kabu ステーション™
バスケットの数	3	3
バスケットの名前変更	×	○
銘柄情報	×	○
バスケットウィンドウへの直接入力	×	○

<注文約定照会 訂正・取消>

リストからの訂正や一括取消が可能になるなど格段に機能アップしています。

	kabu マシン™	kabu ステーション™
リスト訂正	×	○
一括取消	×	○
自動更新	×	○
ソート機能	×	○
銘柄やステータスによる表示/非表示	×	○
確認画面省略	×	○
パスワード省略	×	○

2.5. 資産管理

残高照会ウィンドウに売却（返済）ボタンを追加、自動更新化など格段に機能アップしています。

<残高照会>

	kabu マシン™	kabu ステーション™
注文連携	×	○
自動更新	×	○
ソート機能	×	○
銘柄による表示/非表示	×	○

2.6. その他

kabu ステーション™では、PC 向けページの品受・品渡、入金出金依頼、入出金確認、振替依頼、マイページへのリンクを追加しました。スーパーチャート、kabu スコープ、kabu カルテ、QUICK リサーチネットへのリンクは kabu マシン™と同様です。

3. 動作環境

▽ソフトウェア環境

OS: Windows XP、Windows Vista、Windows 7

4. ご契約/ご利用料金

<ご契約>

kabu ステーション™は1ヶ月単位でのご契約です。kabu マシン™のように解約するまでの自動継続ではないので、うっかり解約し忘れてご利用料金を支払い続けてしまうということはありません。

	kabu マシン™	kabu ステーション™
契約の自動継続	解約するまで自動継続	無料利用条件に該当する場合のみ自動継続。無料利用条件に該当しない場合は自動継続せず、再度利用したい場合はあらためてお申込み。

<通常ご利用料金>

kabu ステーション™の利用料金は、通常料金で kabu マシン™の3分の1以下という安さ。さらに、無料利用条件を豊富にご用意したので多くのお客さまに無料でご利用いただけます。

	kabu マシン™				kabu ステーション™
基本料金	信用取引口座、または先物・オプション口座を開設していないお客さま		信用取引口座、または先物・オプション口座を開設済みのお客さま		945 円 (税込み)
	前月の取引手数料取扱実績	利用料金	前月の取引手数料取扱実績	利用料金	
	0 円	3,150 円	2,000 円未満	2,520 円	
	1 円以上 2,000 円未満	2,520 円	2,000 円以上 14,000 円未満	1,890 円	
	2,000 円以上 50,000 円未満	1,890 円	14,000 円以上 38,000 円未満	1,050 円	
	50,000 円以上	無料	38,000 円以上	無料	
日割り計算	なし				あり *月の途中でのご契約の場合は日割り計算します。
無料利用条件	■初回申込の場合：お申込翌月末まで無料（最大2ヶ月無料） ■前月の取引手数料取扱実績が50,000円以上		■初回申込の場合：お申込翌月末まで無料（最大2ヶ月無料） ■前月の取引手数料取扱実績が38,000円以上		■初回申込の場合：お申込日の翌々月第1営業日まで無料。 ■当社全お取引における前月の約定回数3回以上（内出来は除く）の場合は無料。 ■お申込日の前営業日（継続利用は前月末）のお預り資産残高300万円以上で無料。 ■前月に信用取引・先物 OP 取引・大証 FX・店頭 FX 口座のいずれかを新たに開設した場合。
まとめ払い	6ヶ月おまとめ払い				なし

※kabu マシン™では上記通常料金のほか、別契約/別料金のデリバティブパッケージ（月額5,250円）がございます。

<フル板（追加オプション）ご利用料金>

kabu マシン™には無かった、フル板が表示されるオプションサービスです。

フル板オプション（月額）	1,995 円（税込）
--------------	-------------

* 月の途中でのご契約の場合は日割り計算します。

【フル板オプション 無料利用条件 *下記条件に該当すれば無料】

■kabu ステーション™初回申込の場合：フル板オプションの申込無しに 5 営業日無料で利用可。

■前月の売買手数料合計が 50,000 円以上で無料。

■お申込日の前営業日（継続利用は前月末）の信用建玉残高 1,000 万円以上で無料。

● ご契約にあたっては「取引ルール」をよくお読みください。

5. kabu ステーション™ 今後の展望

5.1. kabu ステーション™と kabu マシン™

ご覧のとおり、kabu ステーション™は多くの点で kabu マシン™を上回る機能を備えていますが、kabu マシン™に劣る部分もあることから、一定期間は kabu マシン™も合わせてサービス提供を続けます。そしてお客さまのご要望を取り入れながら、口座管理機能を拡充するなど kabu ステーション™をさらに発展させ、いずれは kabu マシン™のサービス提供を終了する予定です。

5.2. バックテスト・アルゴリズム取引・API 公開

kabu ステーション™を利用した過去のお取引や株価動向を分析するバックテスト機能、お客さまの設定したプログラムに基づいて発注等を行う発注機能やアルゴリズム機能、お客さまが開発したトレードツールから当社の取引システムへ接続するための API 公開なども予定しております。乞うご期待！

■kabu ステーション™のお申込みに際しては、お取引ルールをよくお読みください。

●証券投資は、価格の変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は、必ず約定するものではありません。お取引の際は、目論見書、約款・規程集および契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品特性やリスクおよびお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。

●ご投資には、各商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ (<http://kabu.com/cost/>) 等をご参照ください。手数料には消費税が含まれています。

●信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・海外指数先物取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、証拠金を超える大きな損失を被ることがあります。また、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。お取引に際しては、信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・海外指数先物取引の契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。

●詳細および最新情報は当社ホームページ (<http://kabu.com/>) にてご確認ください。

●掲載情報は 2010 年 12 月 20 日現在のものであります。詳細および最新情報は当社ホームページ (<http://kabu.com/>) にてご確認ください。

◆ご投資にかかる手数料等およびリスクについてはこちら

→ <http://kabu.com/info/escapeclause.asp>

カブドットコム証券株式会社

【金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第 61 号】

【銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第 8 号】

【加入協会：日本証券業協会・金融先物取引業協会】